

クリントートFXの広幅規格 実用性確認試験



JAしずない

中道農園



試験品 4.26



試験品 4.26



慣行品 4.26



試験品 6.6

試験目的

クリントートFXの広幅規格実用性確認試験

試験作物 及び品種

ミニトマト

試験資材 及び数量(規格)

クリントートFX(0.1mm×960cm×52m)

慣行資材

クリントートFXなど

栽培方法

定植日

慣行区:2月下旬
試験区:2月下旬

資材使用期間

H28.12月～(通年展張)

試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)
慣行品と変わらなかった。
- (2)作物の生育状況または、収穫への影響
試験品を使用しているハウスの方が、地面の土(泥)の跳ね返りが少なく、ミニトマトが黒くなってしまふことが少なかった。
- (3)資材の強度・耐久性・崩壊性について
今後の継続して使用していくが、1シーズン目では問題なかった。
- (4)促成・抑制効果について
差はなかった。
- (5)保温効果について
差はなかった。
- (6)雑草・病害虫の発生について
差はなかった。

モニター感想

中継ぎをしている慣行品については、場合によっては折り目からのボタ落ちが見られ、その水滴による土の跳ね返りでミニトマトに泥が付着し、黒ずんでしまうことがあった。しかし、中継ぎをしていない試験品はボタ落ちがなくなったため、ミニトマトの品質向上へとつながった。

展張作業や、展張初期の流滴効果についても問題なかった。

更新の際には、今回の試験品を使用していく。

JA担当者の感想(資材課 原課長)

従来より、指摘を受けていた継ぎ目からのボタ落ちが広幅品により改善され、生産者さんも満足している。

今後、より良い物を、より安く販売出来るよう、品質の改善、試験等を行い販売の増加につなげたい。

今後の使用について

継続して使用したい。

試験品の方が良かったため、更新の際には順次切り替えていく。

1 高温対策

2 青虫忌避効果

3 調光フィルム

4 クリントート広幅

5 クリントート

6 マルチ

7 不織布

8 育苗資材

9 酪農資材

10 その他